

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

(保護者等の皆様へ)

この放課後等デイサービス支援評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

事業所名 smile+ WAKABA

保護者様数 6家庭

回収数 5家庭

割合 83.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	5					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			2		・玄関が段差になってい ます必要に応じて利用者様へ の補助を職員が行ってま す。室内は段差はなく、バ リアフリー対応トイレもご ざいます。
適切 な支 援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	4	1			・いつも分かりやすく説明 をしていただきありがとうございます。 ございます。	・お子様の好みや様子を 知り、保護者様に相談し必要 な療育が体験できるように 計画しています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	3	1		1	・いつも工夫されていると 思います。	・お子様の興味を大切にプ ログラムを計画していま す。保護者様にも共有して いきたいと思ひます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4			1	・児童クラブとの交流があ り有難い。	・今後保護者様にも、交流 の様子を共有していきたい ます。
保護 者へ の説 明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5				・分かりやすく説明してい ただき有難い。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4	1			・公式ラインや、直接お話 しでき共通理解できている と感じている。	・日頃のご様子が伝わるよ う連絡帳や公式ラインを今 後も有効に使っていきたく と思ひます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1			・丁寧にアドバイスをして いただいている。	・面談以外でも何かありま したらいつでもご相談くだ さい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1		3	・あるのかが分からない。	・現在行っておりませんが 検討していきたいと思ひま す。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			1		・現在苦情を頂いたことはございませんが、苦情があった場合は、対策を検討後に職員全員への周知を行い保護者様に説明いたします。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	1				・送迎時に、保護者様にお伝えする、また連絡帳、公式ラインを利用してお伝えしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	4			1	・口頭でのやりとりで分かりやすい。手紙の配布もあり良い。	・ホームページに日頃の様子を載せております。また毎月の予定を掲示してお知らせしております。
	14	個人情報に十分注意しているか	4			1		・個人情報の取り扱いについては保護者からの同意書を頂いております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3			2		・いずれのマニュアルも完備しています。防犯上の理由の為防犯マニュアルの掲示は控えています。その他マニュアルは訓練室入り口前に掲示しています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			3		・子ども達との避難訓練を実施しています。保護者にも今後情報を共有していきたいと思います。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	5				・嬉しそうに通っている。活動の内容も話してくれる。	
	18	事業所の支援に満足しているか	4	1			・関わり方などを知り勉強させられました。安心して任せられます。 ・日々の活動を通して成長している事を感じられます。	・保護者様のニーズやお子様様の育ちを大事にし今後も職員一同取り組んでまいりたいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

※アンケートのご協力ありがとうございました。頂いたご意見を大切に運営に反映して参ります。

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○	・今回初めての実施となりました。評価を基に、次年度の業務改善に活かしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	・現在、受け入れ年齢を小学校6年生までとしております。今後必要がありましたら検討していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機 関や保 護者 との 連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	・コロナ感染予防対策を踏まえ行いませんでした。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・今後コロナ感染予防対策を踏まえたうえで検討をしていきたいと思えます。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	・食物アレルギーのお子さんは現在おりません。アレルギーのお子さんがいた場合は、対応をしていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

○この「事業所における自己評価(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。